

第10回 宮地岳 かかしまつり

展示
場所

道の駅宮地岳
豆木場交差点

かかし
600体

開村期間 3/19(日) ~ 5/5(金)



テーマ

かかし村の四季

15年前 農村風景にかかし6体を展示したのが「かかしまつり」の始まりでした。月日は流れ、初代に作られた「かかしたち」の顔はボロボロになってきました。それでも皆様に愛され、「宮地岳のかかしたち」は大きく大きく成長しました。今年のテーマは「かかし村の四季」春夏秋冬の季節の流れや遊びを「かかしたち」が再現します。自然豊かな山里 宮地岳かかしまつりにお出かけください。お待ちしております。



場所

豆木場交差点周辺
道の駅より約700m北
(テーマは農村風景)

道の駅

宮地岳かかしの里周辺
(テーマはかかし村の四季)

令和5年

10:30~ 開村式

11:00~ 天草二郎
ステージ

12:00~ もちなげ

(終了後、開村式終了)

3/19(日)



「天草二郎」プロフィール

昭和46年 天草郡(現 天草市)有明町上津浦生まれ
天草工業高等学校 電気科卒(空手道部主将、生徒会長、応援団長)
高校卒業後、電気設計会社に入社。名古屋、大阪でサラリーマン生活を送るが、船村徹先生の歌の魅力に心をうたれ、「船村先生の弟子になる」と断言し退社。上京。2年後の、平成7年願いが叶い船村徹先生の内弟子となる。平成17年 船村先生に「天草二郎」の名前を付けて頂き日本クラウン株式会社より「天草かたぎ」で念願のデビューを果たす。平成26年7月、デビュー10周年を記念して自叙伝「天草ふるさとに恩返し、そして師匠に恩返し」を発売する。平成27年4月 天草市より「天草宝島親善大使」の委嘱を受ける。平成30年4月 作曲を恩師の故・船村徹先生、作詞は昭和の鬼才と謳われた故・中村大三郎の手による貴重な遺作「天草情歌」を発売する。

主催 宮地岳地区振興会

お問い合わせ 宮地岳地区コミュニティセンター
☎0969-28-0001



📷 フォトコンテスト開催!

期間中にかかし村で撮影した写真を募集します。

入賞者には天草市の特産品等を贈呈!

※詳しくは、ホームページ
をご覧ください。かかし村
地区振興会(右記)まで
お尋ねください。

天草 Web の駅 宮地岳地区振興会



facebook
宮地岳地区振興会

●新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、イベントの開催を中止させていただく場合があります。予めご了承くださいませ。よろしくお願い申し上げます。